

学

ガク
まなぶ

〔1年〕

8画
学 学 学 学

はねる

なりたち 旧字体は學。家の中の子を表した字と、教える

人の手と学ぶ者の手と交わることを表した四つの会意形声字で、子が師に交わって「学ぶこと」を表した字。また、「学ぶ事柄・学ぶ所(学校)」の意味。



学覚

覚

カク
おぼえる・さます・さめる

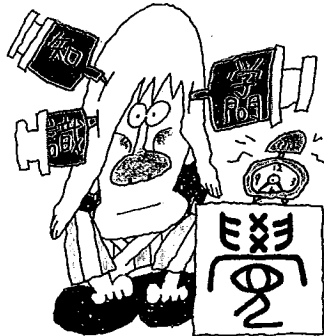
〔4年〕

12画
覚 覚 覚 覚 覚 覚

はねる

なりたち 旧字体は覺。學(学)の意味の祖と、見るとの会意

形声字。「見て学ぶ」という意味の字で、「確実に理解すること、覚えること」を表した。頭がよく働く意味から転じて、目が覚めるの意味に使う。



いみじゆく

▼覚める。覚ます。

覚悟：現状をよく理解し、さつて何をなすべきかを決心すること。また、その心構え。転じて、諦(あきら)めること。

自覚：自分自身をよく理解すること。自分の立場、責任などをよくわきまえること。また、自分でも感じ取れるという意味。例)自覚症状

感覚：外界の刺激を五官(目・耳・鼻・舌・皮膚)で感じ取る働き。また、感じ方の意味。センス。

▼覚える。覚え書き：忘れないために書いておくもの。メモ。また、略式の外交文書のこと。

▼覚める。覚ます。幻覚・錯覚・視覚・触覚・知覚・聴覚・味覚

競

キヨウ・ケイ
きそう・せる

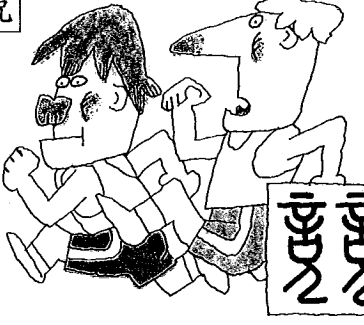
〔4年〕

20画
競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競 競

はねる

なりたち 古い字は競。二つの会意字で、「二人の人が言い争う」ことを表した字。言論で競争する意味から、広く

「競争」すること。「きそう・せり合う」こと。



いみじゆく

▼競争する。競う。

競争：競い争って勝負を決めること。

競走：競い走る。一定の距離を速く走る競争。

競歩：一定の距離を速く歩く競争。

競泳：一定の距離を速く泳ぐ競争。

競技：技術を競う意味で、スポーツなどの試合をすること。また、スポーツ。

競演：演技を競うこと。同じまたは似通った題材の劇や役を競争で演ずること。

競馬：馬の競争。騎手の乗った馬で一定の距離を速く走らせる競争。

▼競る。競り合う。

競売：競り売り。買手に競争で値を付けさせ、一番高値を付けた者に売ること。

卵

ラン
たまご

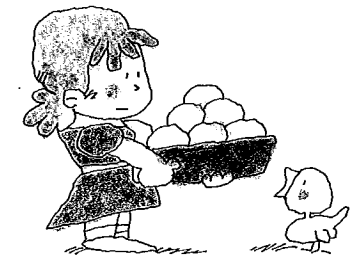
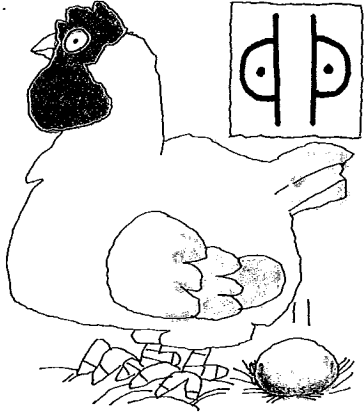
〔6年〕

7画
卵 卵 卵 卵 卵 卵 卵

はらう

なりたち 木の枝に産み付けられた虫の卵の形をかたどり、卵の意味を表した象形字。虫

の卵に限らず、魚の卵、鶏の卵など広く「卵」の意味に用いられる。



いみじゆく

▼学ぶ。

学問：学んで疑問を正し、知識を深めること。また、そうして身に付けた知識。

学者：学問に励む者。また、学問に優れている者。

学力：学んで身に付けた力。学習して得た知識の量。

用例 学力がつく。

▼学ぶ(研究する)事柄。学問。知識。

医学：医療について研究する学問。

学識：学問から得た高く豊かな見識。

浅学：学問が浅いこと。また、知識に乏しい人。けんそんした言い方に用いられることが多い。

▼学校。学校：学校教育の制度。

▼卵。鶏卵：鶏の卵。卵黄：卵の黄身。白身に包まれた黄色い部分。卵白：卵の白身。卵殻：卵の殻。産卵：卵を産むこと。卵生：卵から生まれること。

例)卵生動物(魚や虫のように卵から生まれる動物。)

反胎生(母体の胎内から生まれること。)

よみかた 生卵・排卵

卵競